環境方針

1．基本方針

三菱重工グループは、社是の第一条に「顧客第一の信念に徹し、社業を通じて社会の進歩に貢献する」と明示し、研究開発、生産活動など事業活動を通じて、社会の発展に寄与することを第一義としている。当社は、三菱重工グループの一員として、「三菱重工グループ 環境基本方針」に従い事業活動の全ての領域で環境への負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の構築に貢献する。

2．行動指針

(1) 環境保全への取組みを経営の最重要課題のひとつと位置付け、社を挙げて環境の保全に取組む。
(2) 環境管理体制、環境関連規定等を整備し、環境管理に関する役割と責任を明確にする。
(3) 環境関連法規、基本ルール及びその他の要求事項の遵守を徹底し、環境保全活動の継続的な改善、向上に努める。
(4) 製品の研究開発、設計、原材料の調達、製造、輸送、使用、サービス、廃棄に至る事業活動の全ての領域で、汚染の防止、省資源、省エネルギー、廃棄物の発生抑制等、環境への負荷の低減に努める。
(5) 環境・エネルギー問題の解決に貢献する高度で信頼性が高い技術や製品の開発、提供に努める。
(6) 本環境方針について、利害関係者の理解を得るように努める。
(7) 環境教育を通じて全社員の環境意識の向上を図る。

2024年4月1日

三菱重工マリンマシナリ
取締役社長
松永勝秀